

○ 有松まちづくりの会

①防災部担当決まる（5月22日、役員会）

総会で新設された防災部の担当副会長に小澤武夫氏、部長に山田剛生氏が就任しました。早速、小澤防災部担当副会長から有松商工会裏空地に防災器具庫の新設構想が発表されました。

②山車会館運営協議会報告

入館者数は年間を通じて増加。28年（1月～12月）度入館者数：3,012人（27年度から433人増）

③絞りまつり時の重伝建コーナーに説明員を派遣（絞りまつり実行委員会からの依頼）

旧山田薬局に設けられる重伝建コーナーにまちづくりの会から説明員を出すことになりました。

○ 有松町並み相談会情報

東海道（西町）と長坂道の角にある伝統的建造物（個人住宅）は、修復工事がほぼ完成し、敷地周りに門・塀等を設置する工事のみとなりました。

所有者は町並み保存の意向が強く、昭和60年代に主屋の高さを上げる改造が行われましたが、その改造前に撮影された写真をもとにして主屋の高さを下げ、また、修復工事は、歴史的建造物保存活用の担い手である「歴まちびと」のいる施工業者に依頼されています。

相談会では、伝統的建造物を購入して復原した所有者の努力を大変高く評価する意見がたくさん出ました。今後とも、町並みに相応しい景観となるよう、所有者さんと相談しながら進めていきます。



修復された伝建家屋

○ 桶狭間古戦場まつり（5月14日）

①慰霊式典

「桶狭間の戦い」での両軍の戦死者の慰霊祭が、駿公墓の前で行われました。

②イベントいろいろ

・史跡めぐり・甲冑試着・古武道演武・戦国武将隊など

③講演「信長公記で読む 桶狭間の戦い」

徳川美術館の学芸員原史彦氏により、織田軍が突撃し勝利した様子が分かりやすく説明されました。



講演会会場風景（長福寺本堂）

④大池の周りを灯す万灯会

桶狭間の戦いで戦死したといわれる3,500人と同数の燈籠が池の周りに灯されました。

○ 有松絞り探訪V o 1. 3開催 (5月7日)

今回は「有松町並み絞りモノづくり探訪」に加え「有松町並みグルメ探訪」も開催されました。

絞りモノづくり探訪は、8つの会場で、絞りのTシャツ・バンダナ・スカーフ・手提げ袋やアクセサリ、形状記憶加工ストールなど作りました。

グルメ探訪は、絞り体験の合間や終了後、食事や休憩を楽しんでいただこうと11飲食店が参加。MADO横の駐車場では、マルシェ（フランス語で市場）が開かれ数店舗が出店していました。



マルシェ（市場）

（主催：絞りまつり実行委員会、NPO法人コンソーシアム有松鳴海絞）

○ 愛知県陶磁美術館 有松の瓦を見学 (5月14日)

愛知県陶磁美術館企画展「瓦万華鏡」の関連事業として「発見！東海道、有松の町並みと瓦」が、約30名の参加者をお迎えして行われました。

はじめに井桁屋で服部豊氏より町並み保存活動についてのお話がありました。自宅の保存については中学生の頃、大雨のとき先代より「家を守るため、家中を回って雨漏りを探せ」と言われたことが語られました。

その後、場所を裏庭から中庭に移し、4代前から井桁屋家屋の修理を手掛ける名桐長次氏より建物に使われている瓦について詳しい説明がありました。参加者は、瓦や古民家への関心が深い方で、説明後は多くの質問が出されました。宝蔵倉の鬼瓦周りの「影盛」やうだつの頂部に雨漏りを防ぐために亀の甲羅を模した瓦が葺かれていることに驚きの声を上げていました。その後有松あないびとの会の案内で、町並みを見学されました。皆さん、棧瓦の軒瓦に水と関連した模様を見つけたり、2階の建ちの低い建物を指差したりと興味深そうに歩かれていました。ディサービスの「松柏苑」の裏庭に置かれている中舂竹田家の鬼瓦の前では、学芸員の方からの説明に熱心に耳を傾けていました。



うだつ頂上の亀瓦

○ 平成朝鮮通信使 有松を通る (5月9日)

「第6次 21世紀の朝鮮通信使 日韓友情ウォーク」の一行が、絞会館に立ち寄り、有松あないびと等と交流をたし、次の目的地・池鯉鮒宿へと向かわれました。

日本と朝鮮の関係は、現在はぎくしゃくしていますが、江戸前期に有松に伝えられた三浦絞りは、朝鮮人ともいわれる三浦玄忠夫人が製法を教えたものともいわれています。古代より朝鮮と日本は多くの文化を共有する間柄で、これからも手を携えていかれることが望まれます。21世紀の朝鮮通信使が日韓友情の懸け橋の一端になってくれることを期待したいものです。



21世紀の朝鮮通信使一行

○ 重伝建説明看板設置（校会館駐車場）

「名古屋市有松伝統的建造物群保存地区・名古屋市有松町並み保存地区」の説明看板が、碧海信用金庫西側の「有松桶狭間めぐり（三つの道）」看板の横に、名古屋市によって建てられました。それには重伝建保存地区および町並み保存地区、絞商の建物の特徴などが来訪者に分かりやすく明示されています。また英文も併記され、外国からの来訪者もしばしば足を止め、看板に目をやっている様子を伺うことがあります。



重伝建パネル

○ 有松商工会裏地について

有松商工会裏の建物が撤去され簡易舗装も終了しました。今後の活用については、布袋車山車庫の前は文嶺講の管理地になっており、両者の話し合いで決められます。東海道青空市や絞りまつり、山車まつりなどで駐車場等いろいろ有効に使われることと思います。

また、商工会の物置、防災器具庫の設置など計画されています。



○ 観光案内処のイベント

(西：090-5005-9042)
(東：090-5005-6837)

①甲冑体験（5月5日）



②ルックバックトート作り（5月5日）



③絞り浴衣の「着付け」（5月20日）



④「有松まち歩き」（5月20日）



⑤6月のイベント

- ・6月04日（日） 15:00 絞りの鼻緒で下駄作り 観光案内処（東）
- ・6月18日（日） 10:30 「有松まち歩き」 観光案内処（西）
- 〃 14:00、15:00 折り紙でリボン作り 観光案内処（西）

○ 食事と喫茶 ユーラシア食堂「さらび」開店

絞会館の入口右側の店舗にユーラシア食堂「さらび」が5月22日に開店しました。

店長は加藤雅春さんで、おもに中国料理店で修行し、このたび独立、有松に店を構えました。

有松を選んだ理由は、素晴らしい町並みで、しかも店が町の中心に位置していることだそうです。

料理については、中国料理を通じて西の中東地区およびロシアを含めユーラシア大陸の食文化の広さ・深さに感銘し、それを味わってほしいと思い、ユーラシア料理を提供します。

なお、店名の「さらび」は、ナイチンゲールのロシア語から付けたそうです。

営業時間 8:00～17:00

休業日 当面未定

電話番号 052-621-3811



ピロシキ

○ 催事・行事の予定

- ・6月03・04日 09:00 第33回 有松祭りまつり 有松東海道一帯
- ・6月11日(日) 12:00 「信長攻路」桶狭間決戦再現劇 桶狭間古戦場公園
- ・6月15日(木) 14:00 伝建審議会 絞会館 名古屋市
- ・6月17日(土) 14:00、18:00 ミュージカル「桶狭間に降る雨」緑文化小劇場
- ・6月18日(日) 09:00 有松東海道青空市 商工会周り 商工会
- 〃 10:00 第3回桶狭間塾「現地学習①古戦場史跡」 桶狭間古戦場保存会
- 〃 11:00、15:00 ミュージカル「桶狭間に降る雨」緑文化小劇場
- ・6月19日(月) 18:00 有松町並み相談会 コミセン
- ・6月20日(火) 08:30 有松あないびとの会研修旅行「美濃、太田宿、鵜沼宿」
- ・6月25日(日) 07:30 かえで道の清掃 有松まちづくりの会
- ・6月26日(月) 18:00 重伝建推進委員会 コミセン
- 〃 19:00 有松まちづくりの会役員会 コミセン
- ・6月27日(火) 18:00 有松桶狭間観光振興協議会 役員会 絞会館

発行者：竹田嘉兵衛（有松まちづくりの会 副会長）

編集者：加藤 一成（有松まちづくりの会 広報部員）

T・F 052-623-1676 090-4163-2671 E-mail

：有松まちづくりの会ホームページ

有松のまち

検索

